

回 答 書

令和 7 年 5 月 9 日

入札参加者各位

下記の工事等にかかる質疑について回答いたします。

工事名等： 蔦沢小学校プールサイド床下修繕工事

質 疑 番 号	1	積 算 書 ペ ー ジ	5
仕 様 書 ペ ー ジ		函 面 番 号	1・2
質 疑 内 容			
土間部の仕様において、仕様書には「ワイヤメッシュ敷き」、計画図には「無筋」とありますが、どちらを正としますか。			
回 答			
参考見積書5ページの「ワイヤメッシュ敷き」φ6.0×200×200を正とすること。			

質 疑 番 号	2	積 算 書 ペ ー ジ	
仕 様 書 ペ ー ジ	6	函 面 番 号	
質 疑 内 容			
作業員の休憩所は、学校敷地内（駐車場）に設置可能と考えてよいですか。			
又、工事用車両の駐車スペースも同様と考えてよいですか。			
回 答			
休憩所及び工事車両の駐車スペースについては、プール北側にある学校施設駐車場（車8台分程度のスペース）を利用してよいものとする。			

質 疑 番 号	3	積 算 書 ペ ー ジ	5
仕 様 書 ペ ー ジ		函 面 番 号	1・2
質 疑 内 容			
見積図上、土間コンクリートは無筋。参考内訳書上はワイヤメッシュφ6-200□敷詰。見積図を「正」と考えて宜しいですか。			
回 答			
質疑番号1の回答のとおり。			

質 疑 番 号	4	積 算 書 ペ ー ジ	5
仕 様 書 ペ ー ジ		図 面 番 号	1・2
質 疑 内 容			
土間コンクリートをワイヤーメッシュ敷詰とした場合、製品はφ6-150□と考えて宜しいですか。			
回 答			
ワイヤーメッシュはφ6×200×200の同等品以上は可とする。			
φ6-150□は同等品以上となるので可。			

質 疑 番 号	5	積 算 書 ペ ー ジ	5
仕 様 書 ペ ー ジ		図 面 番 号	1・2
質 疑 内 容			
パイプサポート上部は新設鋼管と溶接接合。足元（土間コンクリート）の固定方法の指定があればご指示下さい。			
回 答			
足元（パイプサポートと土間コンクリート）の固定方法は、ビスコン（SUS 5×45）を2カ所留め又は、コンクリートボンドによる固定とする。			

質 疑 番 号	6	積 算 書 ペ ー ジ	
仕 様 書 ペ ー ジ	6	図 面 番 号	
質 疑 内 容			
工事施工は平日昼間施工と考えて宜しいですか。			
回 答			
作業日及び作業時間は原則として、休日以外の8時から18時までとするが、学校より事前に要望があった場合は監督員と協議し決定することとします。			

質 疑 番 号	7	積 算 書 ペ ー ジ	
仕 様 書 ペ ー ジ		図 面 番 号	
質 疑 内 容			
工事期間中の電気及び水道の使用については、施設より無償支給していただけるのでしょうか。			
回 答			
工事用電力、工事用水は学校内既存施設を有償で使用できるものとする。			

質 疑 番 号	8	積 算 書 ペ ー ジ	
仕 様 書 ペ ー ジ		図 面 番 号	
質 疑 内 容			
工事期間中の立入禁止措置として、歩道側ヘカラーコーン及びコーンバー設置程度と考 えてよろしいでしょうか。			
回 答			
工事区域の立入禁止措置はカラーコーン及びコーンバーで可とする。			

質 疑 番 号	9	積 算 書 ペ ー ジ	
仕 様 書 ペ ー ジ		図 面 番 号	
質 疑 内 容			
デッキ受鋼管取付において、4m以上の箇所は継ぎますか。 その場合は、方法を御指示ください。			
回 答			
デッキ受鋼管材の4m以上の箇所については荷重負担の少ない箇所に継ぎ手を設け、 継ぎ手方法は、溶接及び角パイプ用の差込ジョイントを使用すること。			

質 疑 番 号	10	積 算 書 ペ ー ジ	
仕 様 書 ペ ー ジ		図 面 番 号	
質 疑 内 容			
デッキ受け鋼管の固定方法は、パイプサポートで突っ張るだけと考えて良いでしょうか。 また、パイプサポートの柱脚固定方法の指示はありますか。			
回 答			
パイプサポート上部は新設鋼管と溶接接合とすること。 柱脚固定方法については、質疑番号5の回答のとおり。			